

「宮崎花旅365. FES」の開催について

1 開催趣旨

令和元年度、国のガーデンツーリズム登録制度が創設され、花ボラネットみやざき協議会の計画「宮崎花旅365」が、他の5計画とともに全国第一陣として登録されました。

これを記念して協議会が主体となって10月12日から11月24日の期間を「宮崎花旅365. FES」とし、シンポジウムやエクスカーションなど県内外に向けた様々なイベントが開催されます。宮崎市も協議会の一員として計画の推進に協力し、全国に向けて「宮崎花旅365」をアピールします。

2 開催期間

令和元年10月12日(土)～令和元年11月24日(日)

3 イベント内容(報道発表時点・当日の天候等により変更となる可能性があります)

	イベント名	日時	会場	備考
①	宮崎市景観まちづくり 推進大会	10月19日(土) 9:00～16:00	フローランテ宮崎	主催：宮崎市 資料2-1参照 同一会場で「ドイツ・カナダホスト タウンフェスタ」も開催
②	宮崎花旅365 ウェルカムマルシェ	10月27日(日)～ 10月30日(水)	宮崎ブーゲンビリア空港 (オアシス広場)	主催：宮崎市 宮崎の花と緑の魅力が詰まった市場と 参加型イベントを実施
③	宮崎花旅365 シンポジウム	10月28日(月) 13:30～16:30	宮日会館(宮日ホール)	主催：花ボラネットみやざき協議会 資料2-2参照
④	宮崎花旅365 エクスカーション	10月29日(火) 9:00～16:00	宮崎花旅365構成庭園 ほか	主催：花ボラネットみやざき協議会 資料2-2参照
⑤	宮崎花旅365 モニターツアー	11月8日(金), 11月10日(日)	※コースは下記参照	主催：花ボラネットみやざき協議会 ※花をテーマにしたコアなスポットや 地元食材が楽しめるミニツアー
⑥	その他、番組制作、各種構成庭園開催イベント等を実施			

※⑤花旅365モニターツアーのコース

【Aコース】9:00/宮崎駅東口出発 ⇒ 宮交シティ ⇒ オープンガーデン ⇒ 道の駅フェニックス ⇒
宮交ボタニックガーデン青島 ⇒ 青島屋(昼食) ⇒ こどものくに⇒オープンガーデン ⇒
宮崎ブーゲンビリア空港 ⇒ 17:00頃/宮崎駅東口到着

【Bコース】9:00/宮交シティ出発 ⇒ 宮崎駅東口 ⇒ オープンガーデン ⇒ 育種ビオラ生産農家の見学
⇒ 市民の森・江田神社 ⇒ シェルトン・グランデ・オシャンリゾート(昼食) ⇒ フローランテ宮崎 ⇒ 英国式庭園 ⇒
パークウェイ(車窓) ⇒ オープンガーデン ⇒ 宮崎駅東口 ⇒ 16:20頃/宮交シティ到着

4 宮崎花旅365とは

かつて観光宮崎の父と言われる岩切章太郎氏が「大地に絵を描く」という理念の下行われたガーデンづくりを受け継ぎ、フローランテ宮崎や宮交ボタニックガーデン青島、こどものくになど、宮崎の多彩なガーデンを舞台に、公民連携の下、食・神話・アクティビティなどの地域資源と連携して宮崎の魅力を紹介する計画です。

【問い合わせ】

宮崎市都市整備部景観課花と緑の係
電話 21-1817

宮崎市 景観 まちづくり 推進大会



JAPAN
GARDEN
TOURISM

令和元年10月19日(土) 9時開場
フローランテ宮崎 (宮崎県宮崎市山崎町浜山414-16)

宮崎発ガーデンツーリズム計画「宮崎花旅365」が、国のガーデンツーリズム登録制度に全国第一陣として登録されたことを記念して、今年度は宮崎市の景観や花と緑のまちづくりに貢献する方々を表彰するイベントをフローランテ宮崎という華やかな会場で一斉開催します。東京オリパラホストタウン事業も同日開催で、花・食が楽しめるイベントです。

【第1部】 各種表彰式

9:00~12:00 / フローランテ宮崎夢花館内 アトリウム

- みやざき花と緑のフォトコンテスト表彰式 花や緑が景観と一体となった風景写真の入賞作品を表彰
- 宮崎市風景絵画コンクール表彰式 宮崎市内の小中学生の描く風景絵画応募作品から入賞作品を表彰
- 宮崎市花のまちづくりコンクール表彰式 個人や学校・地域・企業等で花の植栽を実施している方を審査し表彰
- 緑化功績者表彰式 花いっぱい推進事業に登録のある団体で15年以上継続して活動している団体の功績への表彰
- 花のまちづくり推進員感謝状贈呈 推進員として、20年以上継続して活動を続けている方への感謝状贈呈

【第2部】 特別講座

13:00~14:00 / フローランテ宮崎夢花館内 アトリウム

【講師】上田 広樹氏 (寄せ植え作家)

1978年、大阪府生まれ。NHK「趣味の園芸」講師。大阪府堺市の園芸店「Flower Shop LOBELIA ロベリア」店長。繊細で色バランスに優れた作風で、現在もっとも人気のある作家の1人。全国各地で寄せ植え講習会を行うほか、関西園芸会のホープとして、NHK「趣味の園芸」、NHK総合「あさイチ」、サンテレビ「手づくり花づくり」などで活躍中。著書に、「寄せ植えスタイリングブック 草花の魅力を120%引き出す」(NHK出版)がある。



同日開催

ドイツ・カナダホストタウンフェスタ

～宮崎市東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業～

会場：フローランテ宮崎
時間：10:00~16:00

スイーツ
成果発表会&表彰式

在日ドイツ・カナダ人
インタビュー

木工体験
コーナー

バルーン
パフォーマンス

絶品フード
&スイーツ

パティシェ
トークショー

学生による
スイーツ販売

青空カントリー
マルシェ



主催：宮崎市景観課

お問合せ：0985-21-1817



JAPAN GARDEN TOURISM 登録記念シンポジウム

in 宮崎

令和元年度、国のガーデンツーリズム登録制度が創設され、宮崎発ガーデンツーリズム計画「宮崎花旅365」が、他の5計画とともに全国第一陣として登録されました。

今回のシンポジウムは、このジャパンガーデンツーリズムについて、各界から専門家をお招きしその可能性を学ぶとともに、宮崎ガーデンの魅力の再発見と「宮崎花旅365」を宮崎ブランドとして確立していくための実践方策について議論します。

日時

令和元年 10月28日(月)

13:30 ~ 16:30(シンポジウム)/18:00 ~ 20:00(交流会)

日時

令和元年 10月29日(火)

13:30 ~ 16:30(エクスカーション)

場所

宮日会館内 宮日ホール 宮崎県宮崎市高千穂通1丁目1-33(シンポジウム)

主催

花ボラネットみやざき協議会

共催

国土交通省、宮崎県、宮崎市

10月28日 宮崎花旅365 シンポジウム・交流会

- 12:30 受付開始
- 13:30 シンポジウム開会
- 13:40 基調講演
《講師》八木 波奈子氏(ビズ出版代表取締役)
- 14:20 制度説明
《講師》脇坂 隆一氏(国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室国際緑地環境対策官)
- 14:50 事例発表
《講師》林 克彦氏(北海道ガーデン街道協議会会長) / 《講師》横井 吉隆氏(フローランテ宮崎園長)
- 15:35 パネルディスカッション
《コーディネーター》木佐貫 ひとみ氏(フリーパーソナリティー) 《パネリスト》 下記掲載
- 18:00 交流会 シンポジウム参加費：無料 / 交流会参加費： 円(飲食代実費)

10月29日 宮崎花旅365 エクスカーション

Aコース
参加費：4,500円
定員：20名

9:00 宮崎駅東口出発⇒道の駅フェニックス⇒青島神社⇒宮交ボタニックガーデン青島⇒【昼食】青島ハンモックカフェ(昼食)⇒こどもくんに⇒宮崎空港(温室見学)⇒15:40 空港見学終了⇒16:10 宮崎駅東口着

Bコース
参加費：4,500円
定員：20名

9:00 宮崎駅東口出発⇒オープンガーデン見学⇒平和台公園⇒市民の森⇒【昼食】シェラトン・グランデ⇒フローランテ宮崎⇒英国式ガーデン⇒パークウェイ(車窓)⇒15:10 宮崎駅東口⇒15:40 宮崎空港着(温室見学)⇒16:10 解散

企画・実施：宮崎交通(株)

花ボラネットみやざき協議会事務局

TEL : 0985-60-3911 FAX : 0985-89-4979 E-mail : hanavolu@gmail.com

会場案内

宮日会館 11階 宮日ホール

宮崎県宮崎市高千穂通 1-1-33

TEL : 0985-26-5558

JR 日豊本線宮崎駅から徒歩 5分



パネリスト



八木波奈子氏

(ビズ出版代表取締役)
ホーム&ガーデン誌「BISES(ビズ)」編集長を務める。長い編集者生活のうち、35年を編集長としてキャリアを重ね、今日に至る。その経験領域は、インテリア、建築、手芸全般、ガーデニング、花の街づくりなど、広くライフスタイル関連に及ぶ。第1回庭園間交流連携促進計画登録審査委員を務める。

林克彦氏

(北海道ガーデン街道協議会会長)
帯広市生まれ。十勝千年の森を運営するランラン(有)ランラン・ファーム代表取締役社長、十勝ナチュラルチーズ協議会会長、デスクティネーション十勝(DMO)理事を務める。

源香氏

(花植屋「草色」オーナーガーデナー・青島「こどものくに」ヘッドガーデナー)
青島「こどものくに」において、ガーデナーとして3回のフラワーフェスタで植栽・管理に携わり、現在はヘッドガーデナーとしてバラ園も担当。宮崎の植物の魅力を生かした「宮崎ガーデン」を目指す。

関西剛康氏(南九州大学教授)

国内外で100を超える日本庭園から都市緑地・公園等の計画設計に参画。2007年4月に南九州大学に赴任し現在は県境園芸学科長。専門分野は造園計画と日本庭園。

杉山智之氏

(一般財団法人みやぎん経済研究所主任研究員)
宮崎銀行入行後、2001年に宮崎県に向向、2006年より現職。県内自治体のアドバイザー兼務に加え、観光、農業流通、地域経済構造分析など地域を多角的に分析している。

コーディネーター

木佐貫ひとみ氏

(フリーパーソナリティー)
ラジオパーソナリティー、司会者、雑木の庭「こなら亭」亭主。MRTラジオ「エ・コ・コロ カフェ」等を担当。自然環境分野を得意とする。

申込書

※定員 名、締切〇月〇日(〇) ※お申し込みは、E-Mail、FAX のいずれかにて以下の内容をお知らせください。

お名前 (ふりがな)		ご所属	
ご住所			
電話		E-mail	
シンポジウム (無料)	交流会 (参加費: 円)	エクスカージョン (参加費: 4,500 円)	
参加 ・ 不参加 いずれかに〇	参加 ・ 不参加 いずれかに〇	A コース参加 ・ B コース参加 ・ 不参加 いずれかに〇	

※今回お預かりした個人情報は、当シンポジウム運営以外に使用したり、許可なく他人に提供すること等はいたしません。